

# 環境活動レポート

2014年度（2014年5月～2015年4月）



大場機工株式会社

2015年6月12日発行

OHBAKIKO CO., LTD

# 目次

1. 組織の概要	2 P
2. 対象範囲	4 P
3. 環境方針	5 P
4. 実施体系図	6 P
5. 環境目標とその実績	7 P
6. 環境活動計画の取組結果と評価、 次年度の取組内容	1 1 P
7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無	1 3 P
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	1 4 P

# 1. 組織の概要

## (1) 事業所名及び代表者氏名

大場機工株式会社  
代表取締役 大場正晴

## (2) 所在地

本社/工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44番の8  
T E L : 0544-27-6066  
F A X : 0544-27-6214  
敷 地 : 7,000m<sup>2</sup>  
建 物 : 3,500m<sup>2</sup>

第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1  
T E L : 0544-65-2188  
F A X : 0544-65-2466  
敷 地 : 10,000m<sup>2</sup>  
建 物 : 3,000m<sup>2</sup>



◎本社/工場



◎第2工場

## 【沿革】

昭和46年 大場機工を創業  
昭和56年 大場機工株式会社に改組  
昭和61年 パイプの引抜加工を始める  
平成 4年 光事業部を新設  
平成18年 エコアクション21認証取得  
平成19年 本社敷地内に北工場を新設  
平成20年 静岡県富士宮市羽鮒にて第2工場稼働  
平成22年 ISO9001認証取得  
平成25年 第2工場敷地内に事務所を新設

### (3) 環境管理責任者

管理部 業務課 望月洋明

### (4) 連絡先

連絡担当者：管理部 業務課 望月洋明  
TEL :0544-27-6066 FAX:0544-27-6214  
MAIL :hiroaki@ohbakiko.co.jp

### (5) 事業内容

ステンレスパイプの製造、2次加工及び  
プラスチック光ファイバー製品の加工、組立、試作、販売



◎第2工場事務所

## (6) 事業規模

年 度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
売 上 高	12億6,000万円	13億8,900万円	13億6,600万円	14億8,200万円	14億5,800万円
従 業 員	95名	102名	108名	108名	107名
敷 地：本 社	7,000㎡	7,000㎡	7,000㎡	7,000㎡	7,000㎡
敷 地：第2工場	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡
建 物：本 社	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡
建 物：第2工場	2,500㎡	2,500㎡	2,500㎡	3,000㎡	3,000㎡

## 2. 対象範囲

### (1) 認証、登録範囲

全組織、全活動、全従業員を対象とし、全社的に取り組む

### (2) レポートの対象期間及び発行日

対象期間：2014年5月～2015年4月

発行日：2015年6月12日

## 3. 環境方針

### 基本理念

『環境活動が、地球環境に関わる影響を認識し、  
全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』

### 行動方針

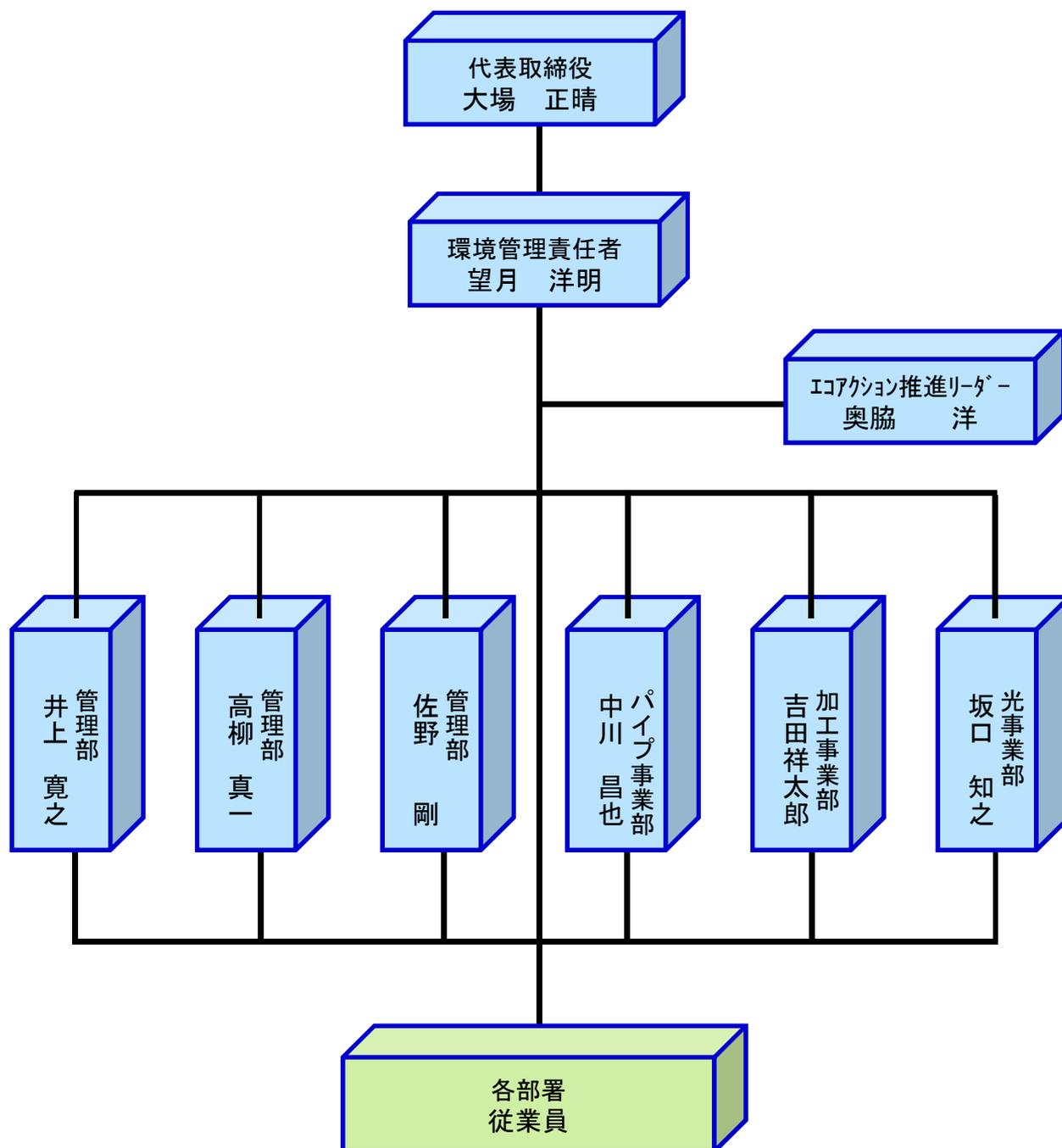
1. 環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
  2. 電力、燃費の消費に伴う二酸化炭素排出量削減に努めます。
  3. 4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
  4. 水資源使用量の削減と適正使用に努めます。
  5. 事業活動で使用する化学物質使用量を抑制します。
  6. 事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
  7. 製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
- 以上の環境方針は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成19年6月14日制定  
平成26年6月18日改訂

大場機工株式会社

代表取締役 

## 4. 実施体系図



## 5. 環境目標とその実績

環境目標項目	単位	H25年度 (基準年)	H26年度 目標	H26年度 実績	環境目標値 H25年度実績対比	
					H27年度	H28年度
1. 温室効果ガス 排出量の削減	kg-CO2	487,980	475,780	99.27%	-3.0%	-3.5%
				472,347	473,340	470,900
①購入電力量の削減	kwh	854,875	837,778	98.72%	-3.0%	-3.5%
				827,103	829,228	824,954
②ガス購入量の削減	kg	1,487	1,472	100.27%	-1.5%	-2.0%
				1,476	1,464	1,457
③ガソリン購入量の削減	ℓ	5,581	5,525	123.38%	-1.5%	-2.0%
				6,817	5,497	5,469
④灯油購入量の削減	ℓ	6,692	6,591	78.91%	-2.0%	-2.2%
				5,201	6,558	6,544
2. 水資源使用量の削減	m <sup>3</sup>	6,273	6,148	87.49%	-3.0%	-4.0%
				5,379	6,084	6,022
3. コピー用紙購入量の削減	kg	606 (150,000枚)	593 (147,750枚)	101.52%	-2.0%	-2.3%
				606	593	592
4. 化学薬品購入量の削減	kg	54,000	53,190	94.00%	-2.0%	-2.2%
				50,000	52,920	52,812
5. 廃プラスチック 排出量の削減	t	1.956	H26年度 より実施	—	-1.0%	-1.5%
				1.884	1.936	1.926
6. 可燃物排出量の削減	t	4.815	4.694	111.20%	-1.0%	-1.5%
				5.220	4.766	4.742
7. グリーン調達	—	—	グリーン 購入の推進	省エネ商品 の調査	他社の取組み 状況調査	
8. 製品/サービス	—	—	外注し製品の 通箱化	環境に配慮した 事務用品の使用	製造歩留りの 向上	

※平成25年度対比で3年間実施中

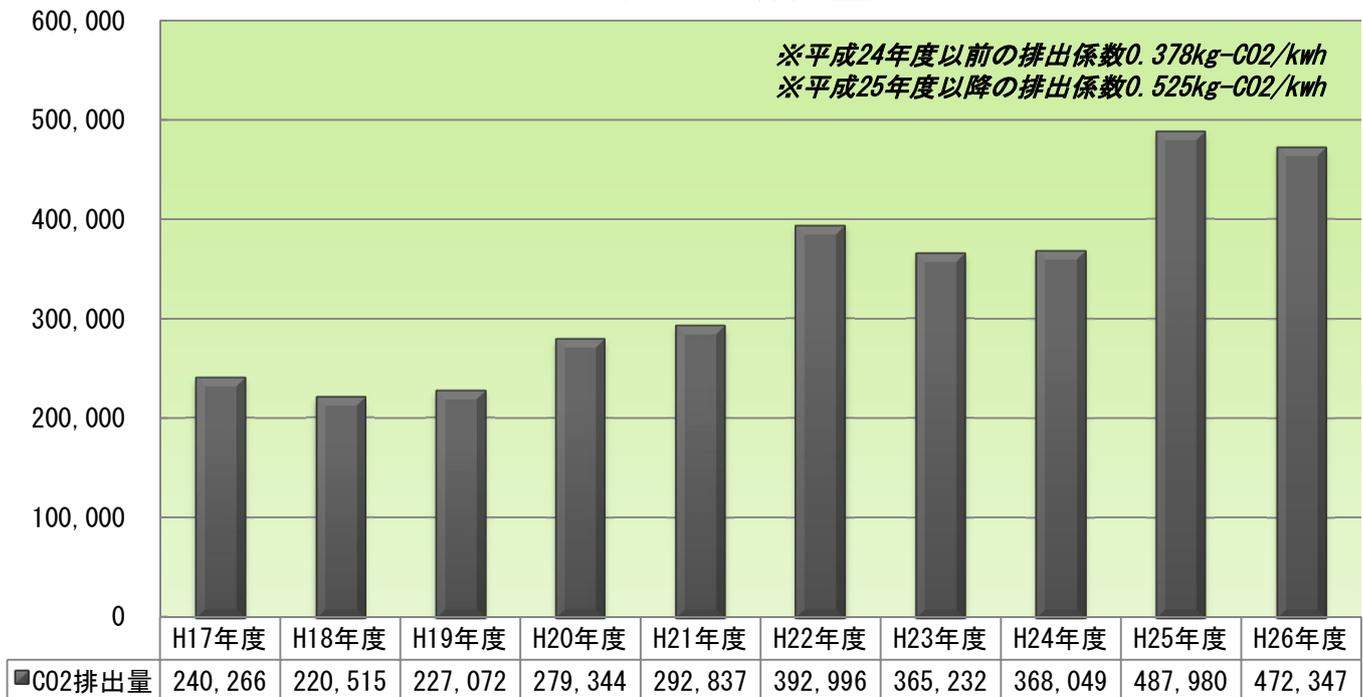
## (1) 温室効果ガス排出量

—	電力 (kwh)	ガス (kg)	ガソリン (ℓ)	灯油 (ℓ)
H25年度 実績対比	-2.0%	-1.0%	-1.0%	-1.5%
年度目標	837,778	1,472	5,525	6,591
年度実績	827,103	1,476	6,817	5,201
目標差	-10,675	+4.0	+1,292	-1,390
目標対比	98.72%	100.27%	123.38%	78.91%



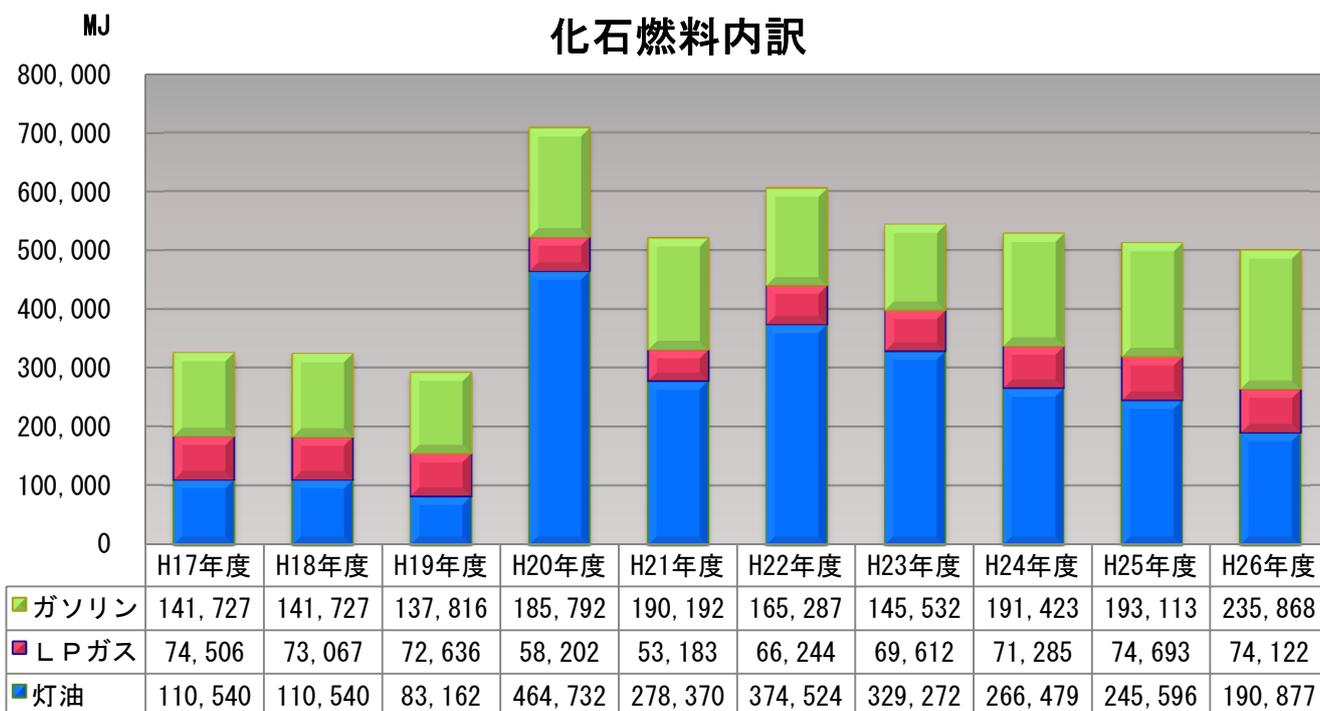
【kg-CO2】

## 二酸化炭素排出量

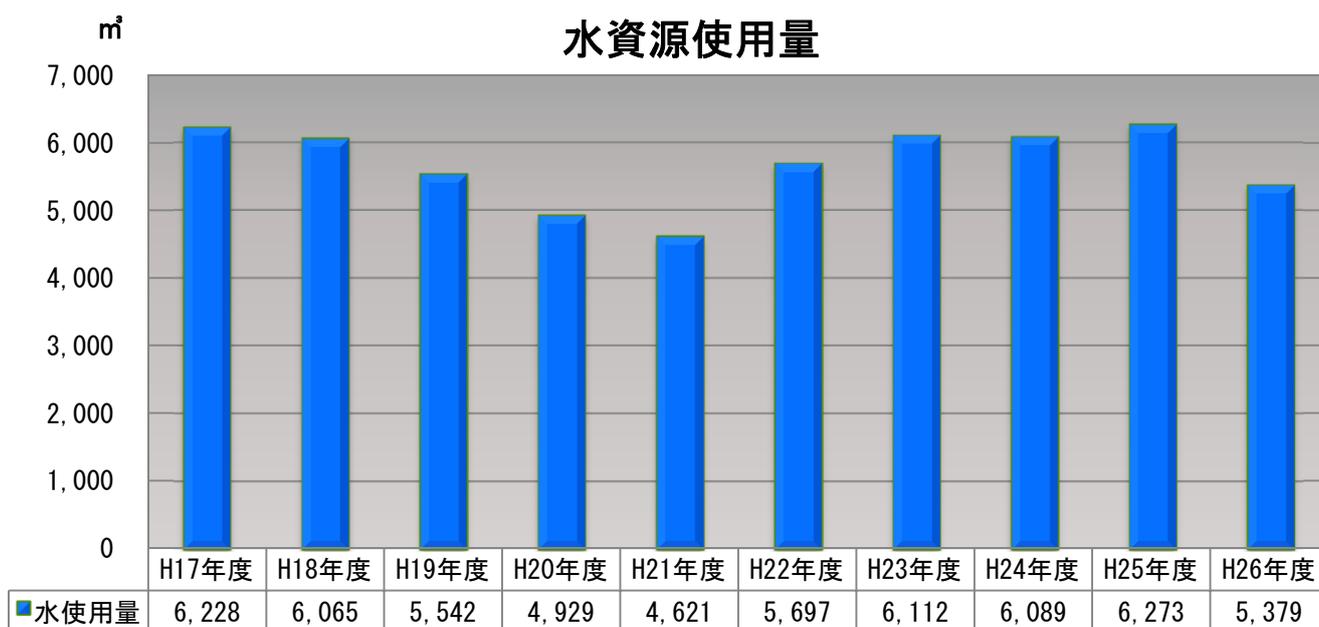


H25年度 実績対比	-2.5%
年度目標	475,780kg-co2
年度実績	472,347kg-co2
目標差	-3,433kg-co2
目標対比	99.27%

H26年度は、『電力』及び『灯油』の削減により二酸化炭素排出量を削減することができました。  
『電力』では、ノー残業デーの実施  
『灯油』では、ボイラー設備の稼働時間を制限したことにより大幅な削減に繋がりました。



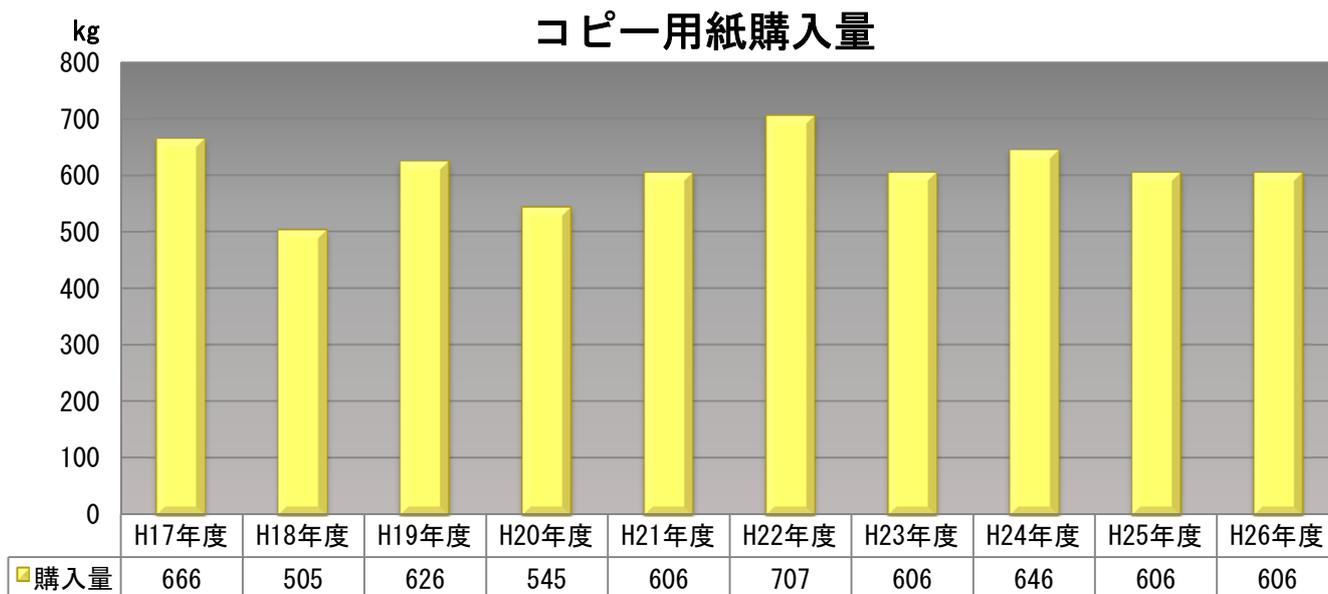
## (2) 水資源使用量



H25年度実績対比	-2.0%
年度目標	6,148m <sup>3</sup>
年度実績	5,379m <sup>3</sup>
目標差	-769m <sup>3</sup>
目標対比	87.49%

本社の使用量が**-921m<sup>3</sup>**削減となりました。製造品種の影響を受けたことが大きな原因となりますが、毎日実施をしている『漏水チェック』の活動が効果的であると感じます。

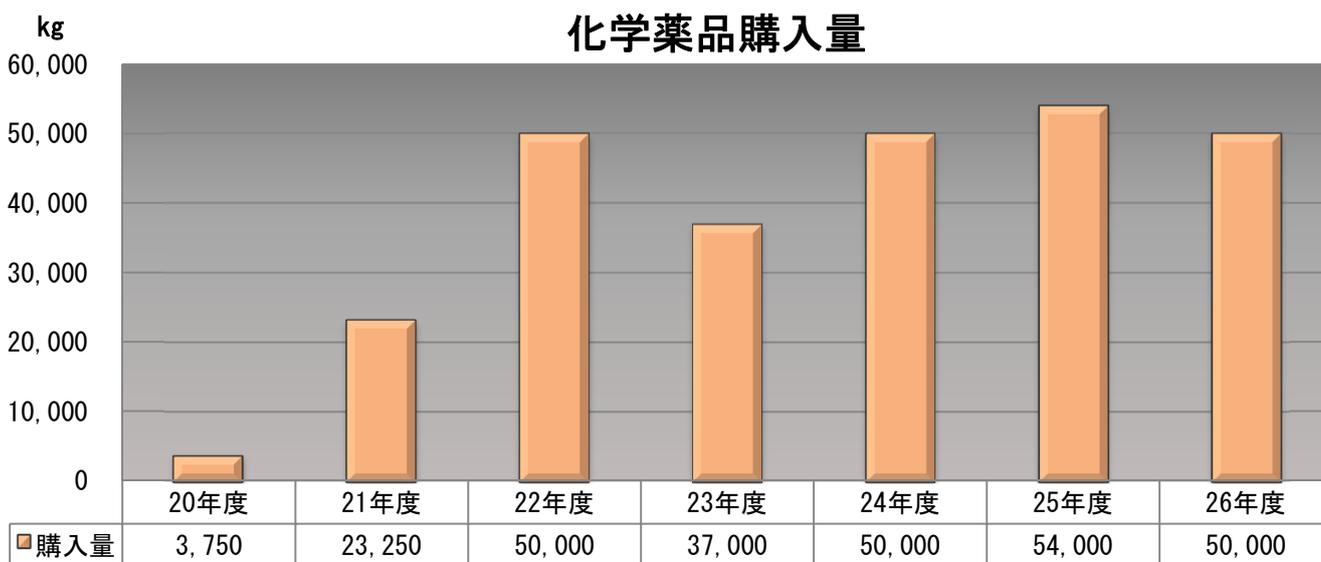
### (3) コピー用紙購入量



H25年度実績対比	-2.0%
年度目標	147,750枚
年度実績	150,000枚
目標差	<b>+2,250枚</b>
目標対比	<b>101.52%</b>

目標達成はできませんでしたが、H25年度と同じ購入枚数となりました。  
H27年度もミスプリント防止機能付き複合機の活用や『両面印刷』・『製本印刷』・『2in1』などの印刷方法を従業員に周知し、削減に努めます。

### (4) 化学薬品購入量



再生品を12,950kg購入しました。

## 6. 環境活動計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

活動項目	環境目標	活動内容	評価/コメント	H27年度取組内容
二酸化炭素排出量の削減 -2.5%	購入電力量 -2.0%	【管理部】 ノー残業デーの実施	× 実施予定46日に対して22日実施 目標達成率：47.83%	【管理部】 省電力商品の購入
	ガス使用量 -1.0%	【加工事業部】 ガス使用量の把握	○ 使用量：575.269m <sup>3</sup>	【加工事業部】 ガス使用量の低減
	灯油購入量	—	—	【パイプ事業部】 ボイラーの撤廃
廃棄物排出量の削減	可燃物排出量 -2.5%	【パイプ事業部】 排出量の把握及び削減	× 目標1,175kgに対して1,310kg 目標達成率：111.48%	【管理部、光事業部】 排出量の把握及び削減
	廃プラ排出量	【パイプ事業部】 排出量の把握及び削減	○ 目標16.4m <sup>3</sup> に対して16.2m <sup>3</sup> 目標達成率：98.78%	【光事業部】 排出量の把握及び削減 【パイプ事業部】 リサイクル化
	コピー用紙購入量 -1.5%	【光事業部】 両面印刷比率14.0%以上	○ 両面印刷比率：18.00%	【加工事業部】 裏紙の活用 【管理部】 機密紙、雑紙の計量
		【加工事業部】 雑紙、コート紙の排出量の計量、改善	○ 雑紙：82.18kg(20,463枚) コート紙：11.40kg(1,541枚)	
—	【光事業部】 廃棄段ボール リサイクル率15.0%以上	× リサイクル率：8.60%	【光事業部】 購入品段ボールの再利用	
グリーン購入	—	【管理部】 グリーン購入の推進	○ 全体購入金額：¥2,268,557 グリーン購入金額：¥872,195 比率：38.44%	【管理部】 アスクル購入についての グリーン商品の推奨
製品/サービス	—	【管理部】 外注出し製品の通い箱化	○ 主要外注先5社 紙段ボールからプラダンに変更	【管理部】 環境負荷に関するデータ 資料要請への協力
副資材	—	【パイプ事業部】 購入金額の削減	○ 平成25年度：¥21,351,414 平成26年度：¥20,967,752 削減金額：¥383,662 前年比対比：98.20%	【パイプ事業部】 購入金額の削減
その他環境に関する取組	—	省電力エアコンの導入 異業種との交流	○ 【加工事業部】 省電力エアコン導入 【エコアクション委員】 富士フイルム㈱富士宮工場様と 意見交換会の実施	環境イベントへの参加



■製品/サービス  
段ボールからプラダンに変更しました。



■省電力エアコンの導入  
加工事業部に2台設置しました。  
実施日：2015年2月27日



■異業種との交流  
富士フイルム(株)富士宮工場様と意見交換会を行いました。  
実施日：2014年9月24日



■避難訓練  
地震及び火災を想定した避難訓練を実施しました。  
実施日2014年10月2日



■化学薬品流出防止訓練  
本社及び第2工場で実施しました。  
実施日 本社：2014年10月2日 第2工場：2014年7月23日



■機密紙  
大宮製紙(株)様に機密紙の持ち込みました。 730kg  
実施日：2015年3月19日



■清掃活動  
毎朝、地域の清掃活動を実施しました。



■エコキャップ  
近日、富士根南小学校に持ち込みます。  
重量：26.96kg  
数量：12,500ヶ  
実施日：2015年4月24日

# 7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無

## 1. 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法令・条例等	適用内容又は規制基準値	備考	順守状況
廃棄物処理法	保管施設の表示と保管基準の順守 収集運搬業者及び処分業者との委託契約 委託契約書の保管 マニフェストの管理 マニフェストの交付状況報告	表示板(60cm×60cm) 契約書及び許可書 保存期間:5年間 A、B2、D、E票の保管 1回/年	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の選任 産業廃棄物処理の委託先の実地確認	管理責任者:望月洋明 1回/年以上	○
騒音規制法 静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
振動規制法 静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
水質汚濁防止法	特定施設設置届出書 廃水の水質調査	洗浄施設 1回/月	○
土壤汚染対策法	有害物質使用特定施設(水濁法)の廃止	土壤汚染調査	○
労働安全衛生法	定期健康診断 特定業務従事者の健康診断 局所排気装置設置届 局所排気装置定期自主検査 作業環境測定	1回/年 1回/半年 届出済 1回/年 1回/半年	○
消防法	ボイラー設備の届出 少量危険物 貯蔵の届出 防火管理責任者の選任 消防設備の設置届及び点検	少量危険物 貯蔵の届出 第4類 灯油 最大貯蔵数量950 L 防火管理責任者:高柳真一 届出済、1回/半年	○
浄化槽法	法定検査 保守点検、清掃	1回/年 保守点検:4回/年、清掃:1回/年以上	○
PRTR法	対象物質使用量管理 SDSの管理	1回/年 —	○
RoHS規制 REACH規制	顧客からの要求事項の順守	—	○
関連法規	家電リサイクル法・パソコンリサイクル法 自動車リサイクル法 フロン回収・破壊法	家電、パソコン 社用車 エアコン、室外機	○

## 2. 違反、訴訟等の有無

今年度の違反、訴訟等はありません。

## 3. 近隣からの苦情

今年度の環境関連に関する近隣からの苦情はありません。

## 8. 代表者による全体評価と見直しの結果

### 1. 環境活動の取組のチェック

—	活動内容	評価
管理部	ノー残業デーの実施	×
	外注出し製品の通い箱化	○
	グリーン購入の推進	○
パイプ事業部	可燃物排出量の把握及び削減	×
	廃プラ排出量の把握及び削減	○
	副資材購入金額の削減	○
加工事業部	ガス使用量の把握	○
	雑紙、コート紙の排出量の計量、改善	○
光事業部	両面印刷比率14.0%以上	○
	廃棄段ボールリサイクル率15.0%以上	×
—	省電力エアコンの導入	○
エコアクション委員	異業種との交流	○

### 2. 代表者による全体評価・見直し指示

項目	変更の必要性	備考
環境方針	有 ・ 無	特になし
環境目標・計画	有 ・ 無	特になし
環境活動計画	有 ・ 無	特になし
環境法規の対応	有 ・ 無	特になし
全体評価・コメント	前期と比較して各項目が削減されて、会社全体で努力した結果だ と思います。	

評価日：平成27年6月11日

代表者：大場 正晴